別紙 1

2021 年度「国費外国人留学生 推薦付帯型入学試験」 募集要項
（2021 年 10 月入学生）

事業創造大学院大学では、日本政府文部科学省が募集する 2021 年度『大学推薦による国費外国人留学生（研究留学生）』（以下、国費留学生という）への推薦を付帯した外国人留学生の募集を以下のとおり行います。

※本件は、日本政府文部科学省より例年 12 月末に通知される「大学推薦による国費外国人留学生（研究留学生）」の募集案内予定を見越して事前にご案内しております。万一、募集要項や募集スケジュールに変更等が生じた場合は、直ちにその詳細を貴学へご連絡いたします。予めご了承願います。

１．募集研究科

事業創造研究科　事業創造専攻（専門職学位課程）

２．出願資格　※次の①～⑤の資格を全て満たす者

① 本学と交流協定を締結する大学を卒業した者（または卒業見込みの者）
② 大学において極めて優秀な（注 1）成績を修得した者
（注 1）極めて優秀とは、直近 2 年間の学業成績が最低条件として 2.30 以上であり、貴学において上位の成績を有する者をいい、かつ奨学金支給期間中においてもこれを維持する見込みがある者を指します。満たしていない場合は選考対象外となります。
※学業成績係数の算出方法については・・・・・
後述する「１２．参考　<学業成績係数 GPA の算出方法について>」をご確認ください。
③ JLPT 日本語能力試験 N1（または N2）の資格を有する者
④ 所属大学等から推薦を受ける者
⑤ 1986 年 4 月 2 日以降に出生した者

３．選考方法・試験科目

書類審査と面接試験による総合判定で決定します。
1）書類審査：提出された書類について審査します。
2）面接試験：本学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）を十分に理解し、本学での学びに対する熱意や適性を有する人材であるか否かを判断します。

※この選考試験は、事業創造大学院大学に外国人留学生として在籍するための審査ならびに国費留学生候補として推薦するか否かの審査を行うものです。国費留学生としての採用可否は、日本政府文部科学省の定める基準に従い、本学が推薦を行った者について、別途日本政府文部科学省において審査されます。

４．本学選考試験および国費推薦に関する合否結果

【STEP１】 本学入学選考試験の結果については以下 1）または 2）のうちのいずれかとなります。
1）本学入学試験　合格 → 本学入学が可能です。 →【STEP2】へ
2）本学入学試験 不合格 → 本学入学はできません。

【STEP2】 上記 1）の合格者は、さらに以下（1）－①、（1）－②、（2）のうちのいずれかとなります。

（1）**国費「推薦合格」**：本学から文部科学省へ国費留学生候補者として、推薦します。
※国費推薦合格は、さらに次の２つに大別されます。

① **国費「採用」（国費入学）**

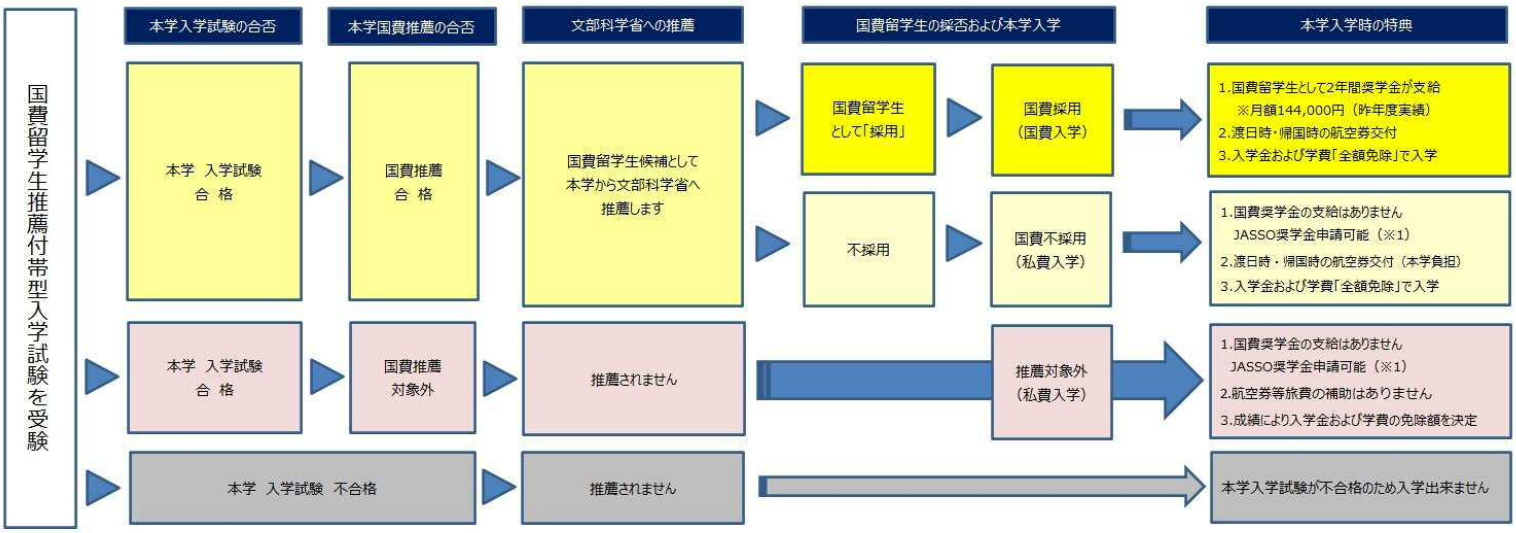
➡ 本学から文部科学省へ推薦し、文部科学省より国費留学生として採用された者。
入学金および授業料等、学費「全額免除」で本学へ入学することができます。

② **国費「不採用」（私費入学）**

➡ 本学から文部科学省へ推薦し、文部科学省より国費留学生として採用されなかった者。
入学金および授業料等、学費「全額免除」で本学へ入学することができます。

（2）**国費「推薦対象外」（私費入学）**：
本学から文部科学省へ国費留学生候補者として、推薦されません。
※ただし、本学への入学を希望する者には、選考試験結果の成績により、入学金および授業料等、学費の「減免額」を決定し通知します。希望者は本学へ入学することが可能です。

＜国費留学生推薦付帯型入学試験のフローチャート＞



※１ 日本学生支援機構(JASSO)の渡日前奨学金に採用された場合は月額48,000円の奨学金が6か月間支給されます。
この奨学金は、国費留学生の奨学金とは異なるものです。本学内審査を経て日本学生支援機構(JASSO)に申請し、採否が決定されます。

５．国費留学生としての採用可否

1）国費推薦合格した者について、本学が日本政府文部科学省に推薦し、別途日本政府文部科学省において採用の可否が審査されます。

2）国費留学生採用の可否は 2021 年６月末に日本政府文部科学省から本学宛に通知されます。その後に採用の可否結果を本学から国費推薦合格者本人および貴大学へ通知します。

６．出願書類

No.	提出書類	作成言語	印刷方法	備考（作成時の注意事項）
1	入学願書 （本学の所定様式）	日本語	片面印刷	※本学の所定様式をご利用ください。 ・指定の箇所に貼付する写真は、現物の写真が必要です（電子データ写真は不可）。
2	履歴書 （本学の所定様式）	日本語	片面印刷	※本学の所定様式をご利用ください。
3	志望理由書（表紙＋本文） （本学の所定様式）	日本語	片面印刷	※本学の所定様式をご利用ください。 ・文字数は 2,000 文字程度、必要です。
4	大学推薦書 （本学の所定様式）	日本語 または 英語 ※母国語も可（ただし翻訳が別途必要）	片面印刷	※本学の所定様式をご利用ください。 ・証明書の作成が日本語または英語以外のその他の言語（母国語）の場合、日本語または英語による翻訳の提出も必要です。 ・本学 学長宛の推薦書に限られます。 ・推薦書は所属大学等の学部長レベル以上の方による作成が必要です。 ・大学印または公証による押印が必要です。
5	2020 年度版 日本政府（文部科学省） 奨学金留学生申請書 （文部科学省の所定様式）	日本語	片面印刷	※文部科学省の所定様式（2020 年度版）をご利用ください。 ・文部科学省による 2020 年度用の所定様式が確定した段階で改めてお送りします。 ・今回作成いただく 2020 年度版を 2021 年度版に置き換えて再度提出していただく必要があります。 ・申請書の指定の箇所に貼付する写真は、現物の写真または電子データ（Jpeg）による写真のいずれも可とします（写真は最近 6 ヵ月以内に撮影したもので、縦 4.5cm×横 3.5cm サイズで上半身、正面、脱帽した写真に限ります）。 ・現物の写真を貼付する場合のみ、裏面に、①国籍、②氏名を必ず記載してください。 ・申請書の最終ページには、必ず手書きによる本人署名（サイン）が必要です。
6	2020 年度版 日本政府（文部科学省） 専攻分野及び研究計画 （文部科学省の所定様式）	日本語	片面印刷	※文部科学省の所定様式（2020 年度版）をご利用ください。 ・文部科学省による 2021 年度用の所定様式が確定した段階で改めてお送りします。 ・今回作成いただく 2020 年度版を 2021 年度版に置き換えて再度提出していただく必要があります。

7	論文概要等 （自由書式）	日本語	片面印刷	※所定様式はありません。 ・学位論文の概要等は大学卒業時に提出した論文内容を簡潔にまとめて提出してください。
8	パスポートの写し	―	片面印刷	※所定様式はありません。 ・パスポートの写しは、写真入りのページおよび渡航履歴のある全ページの印刷が必要です。
9	最終出身大学（学部または大学院）の成績証明書 （貴学の所定様式）	日本語 または 英語 ※母国語も可（ただし翻訳が別途必要）	片面印刷	※貴学の所定様式で作成してください。 ・証明書の作成が日本語または英語以外のその他の言語（母国語）の場合、日本語または英語による翻訳の提出も必要です。 ・大学印または公証による押印が必要です。
10	最終出身大学（学部または大学院）の卒業（見込）証明書または学位記 （貴学の所定様式）	日本語 または 英語 ※母国語も可（ただし翻訳が別途必要）	片面印刷	※貴学の所定様式で作成してください。 ・証明書の作成が日本語または英語以外のその他の言語（母国語）の場合、日本語または英語による翻訳の提出も必要です。 ・大学印または公証による押印が必要です。 中国の大学を卒業した方は、中国の大学（大専含む）等の卒業事実について、「全国高等学校学生信息諮詢職業指導中心（教育部学歴認 定書中心）」、又は「教育部学位及び研究生教育発展中心」から発行される学歴認定報告の原本を提出していただく場合があります。
11	最終出身大学において優秀であることを証明する学業成績 （自由書式）	日本語 または 英語 ※母国語も可（ただし翻訳が別途必要）	片面印刷	※所定様式はありません。 ・例えば、GPA、ABC のクラス分け、具体的な順位（〇人中第〇位）等、最終出身大学における成績が明確に判る指標を指します。 ・証明書の作成が日本語または英語以外のその他の言語（母国語）の場合、日本語または英語による翻訳の提出も必要です。 ・大学印または公証による押印が必要です。
12	日本語能力試験（JLPT）N1 または N2 の①合格証の写し（必須）および②点数表記のある成績表の写し（必須）、その他、各試験証明書（任意）		片面印刷	・日本語能力試験（JLPT）の証明書以外に、日本留学試験（EJU）日本語科目、TOEFL、TOEIC 試験等の成績表を指します。 ※受験にあたって、日本語能力試験（JLPT）N2 以上の資格を有することが必須です。 ※合格証のほか、成績を証明する点数表記のある成績表も必ず提出してください。

1) 提出される出願書類は、一切返却いたしません。
2) 本学所定様式は、本学ホームページからダウンロードが出来ます。http://www.jigyo.ac.jp/admission/download/
3) 出願書類がすべて完全にかつ正確に記載されていない場合、又は付属書類が完全に揃っていない場合は審査に付されません。
また、提出期日を過ぎたものは、一切受理いたしません。

7．受験料　免除

（国費留学生推薦付帯型入学試験については、受験料 35,000 円を免除いたします。）

８．出願期限（締切日）

まずはじめに、E-mail でデータを提出してください。

次に国際郵便を利用して原本を提出していただきます。

1）E-mail データ添付での提出　　**2020 年 12 月 8 日（火）まで（期限厳守）**

2）国際郵便による原本書類の提出　**2021 年 2 月 24 日（水）までを予定（本学必着）**

※上記 2）を提出する者は、国費推薦合格者の方のみに限り、提出が必要です。

９．出願書類提出先

1）E-mail データ添付の提出先：国費留学生担当**（admissions@jigyo.ac.jp 宛）**

2）国際郵便による原本書類の提出先：

〒950-0916　新潟県新潟市中央区米山 3-1-46　事業創造大学院大学

3-1-46 Yoneyama Chuo-ku Niigata city JAPAN 950-0916

Graduate　Institute for Entrepreneurial Studies

＜出願書類提出時の諸注意＞

1）　E-mail データ添付で書類を提出する際の注意

①　「入学願書」、「履歴書」、「志望理由書」、「大学推薦書」は、本学所定様式の書式（Excel 形式または Word 形式）で作成後、送信してください。

※「入学願書」は、写真貼付が必要です。必ず pdf データ形式で送信してください。

※それ以外の書類は、Excel 形式、Word 形式、pdf データ形式のいずれかの形式で送信してください。

②　「奨学金留学生申請書」、「専攻分野及び研究計画」は、文部科学省所定様式の書式（Word 形式）で作成後、送信してください。

※上記 2 点は pdf データ形式で送信しないようご注意ください。

※必ず Word 形式で送信してください。

③　卒業証明書、成績証明書その他の各種証明書類

※pdf データ形式で送信してください。

2）　国際郵便による原本書類を提出する際の注意　※国費推薦合格者の方のみ提出。

①　「入学願書」、「履歴書」、「志望理由書」、「大学推薦書」は片面印刷にしてください。

②　「奨学金留学生申請書」（文部科学省所定様式）、「専攻分野及び研究計画」（文部科学省所定様式）は片面印刷にしてください。

③　各種証明書類を翻訳する必要がある場合は、翻訳者（大学機関等）による署名および押印が必要です。

④　日本語能力試験（JLPT）の証明書および成績表は原本の送付ではなくコピー（写し）を提出してください。

１０．選考試験日および試験時間

2020 年 12 月 16 日（水）～12 月 23 日（水）のいずれかで本学が指定する日時

※交流協定校へ個別に通知いたします。

１１．結果発表

1）本学選考試験合否発表：**2021 年 1 月 14 日（木）**

2）文部科学省による国費留学生採用可否：2021 年 6 月末（予定）

※　選考試験結果および国費留学生採用の可否は、受験者本人ならびに推薦いただいた交流協定校へ E-mail にてご連絡いたします。

※　選考試験の結果、国費推薦合格した方のみを日本政府文部科学省へ推薦します。

※　選考試験の合格をもって、直ちに国費留学生としての採用を約束するものではありませんのでご注意ください。

※　本学から推薦した者で、かつ日本政府文部科学省による選考により、国費留学生に採用されなかった場合、日本政府からの奨学金の受給を受けることはできませんが、成績優秀者に限っては、本学の第一種学納金減免対象者として入学金および授業料等学費の全額免除、さらに渡航に要する航空券の交付をもって本学への入学が許可されます。

１２．参考

＜学業成績係数 GPA の算出方法について＞

学業成績係数 GPA は、下表の方法で算出するものとします。まずはじめに貴学の成績評価を下表の算出方法に当てはめたうえで計算いただきます。

※推薦の対象者は、学業成績係数 GPA が 2.30 以上である者に限りますのでご注意ください。

区分	成績評価				
4 段階評価		優	良	可	不可
4 段階評価		A	B	C	F
4 段階評価		100～80 点	79～70 点	69～60 点	59 点～
5 段階評価	S	A	B	C	F
5 段階評価	A	B	C	D	F
5 段階評価	100～90 点	89～80 点	79～70 点	69～60 点	59 点～
評価ポイント	3	3	2	1	0

【計算式】

｛（「評価ポイント 3 の単位数」×3）＋（「評価ポイント 2 の単位数」×2）＋（「評価ポイント 1 の単位数」×1）＋（「評価ポイント 0 の単位数」×0）｝÷（総登録単位数）

※履修した授業について、単位制をとらない場合は、単位数を科目数に置き換えて算出すること。

※編入学している場合は、編入学後の単位数を対象とすること。

※上表の成績評価にない評価（例えば、「認定」、「合格」など）は対象としないこと。

※学業成績係数に端数が出る場合は，小数点第 3 位以下を切り捨てること。

＜本学のアドミッションポリシー（入学者受入方針）＞

事業創造大学院大学では、独立したベンチャー企業の創業や組織内での新規事業の創造・経営などに明確な問題意識を持ち、確固たる目的意識を有する人材を受け入れます。 そのため、社会人として職務経験を有する者の他、起業に対する熱意にあふれ成績優秀な現役学生も受け入れ対象としています。 選抜にあたっては、経済や企業経営の分野に関する学力試験を行うほか、面接試験を通じて独立起業や組織内事業創造に対する熱意や適性を有する人材であるか否かを判断します。

事業創造大学院大学が主たる対象として想定するのは、次の５つのタイプの方々です。

1.社会での豊かな経験を有しベンチャー企業の創業を志す人材
2.企業・官公庁等から派遣され新規事業開発や組織変革を担う人材
3.高い意欲と基礎学力を有し将来の起業を目標にした新卒者
4.日本企業や日本に関連する国際的な新規事業への従事や起業を志す留学生
5.事業承継者

以上

事業創造大学院大学
Graduate Institute for Entrepreneurial Studies